

厚生労働省  
東京労働局発表  
平成29年9月14日

担当	東京労働局労働基準部安全課
	課長 岩澤 俊輔
	安全専門官 長澤 英次
	電話 03(3512)1615

## 東京の建設業労働災害急増を受けて、東京地区における「建設業労働災害防止決起大会」を開催します

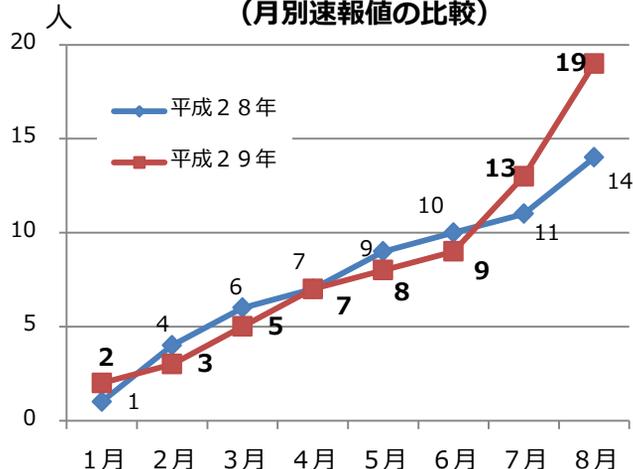
東京労働局(局長 勝田 智明)は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の施設工事が本格化する中で、東京労働局管内において、建設業における労働災害が増加していることから、建設業労働災害防止協会東京支部と共催で、東京労働局管内で施工する建設工事現場の下請事業者、職長、元請安全管理担当者等の出席を図り、建設業の労働災害防止のための決起大会を開催いたします。

開催日：平成29年9月22日(金) 13:30から16:00  
 場所：東京都千代田区一ツ橋2-6-2  
 日本教育会館3階 一ツ橋ホール  
 出席者：工事現場下請事業者・職長・元請安全管理担当者等  
 内容：別添1次第参照

当局管内における建設業の労働災害については、7月以降、死亡災害が急増(7月4人、8月4人)し、前年同期比で36%増の19人となっています。(右グラフ参照)

災害発生要因の中には、下請職長の役割が不十分であったものや、元請・下請を含めた現場職員全体の危険感受性が低下しているものが多いことから、下請事業者及び職長に出席を求め、労働災害の現状等について説明するほか、専門工事業者の災害防止活動事例の発表等により労働災害防止の徹底を図ります。

死亡災害発生状況  
(月別速報値の比較)



- (1)当日に取材を希望する場合は、別添2「取材申込書」に必要事項を記入の上、東京労働局労働基準部安全課までご連絡願います
- (2)当日は13時20分までに報道関係者受付まで直接お越しください。

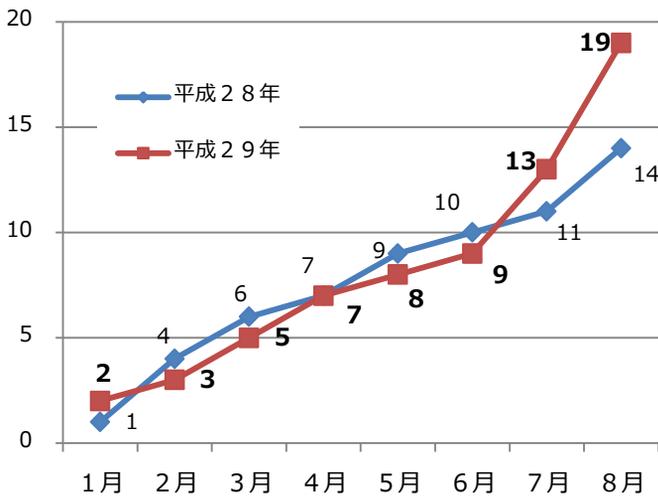
# 建設業決起大会のポイント

東京における建設業災害発生状況（平成29年8月末日現在）

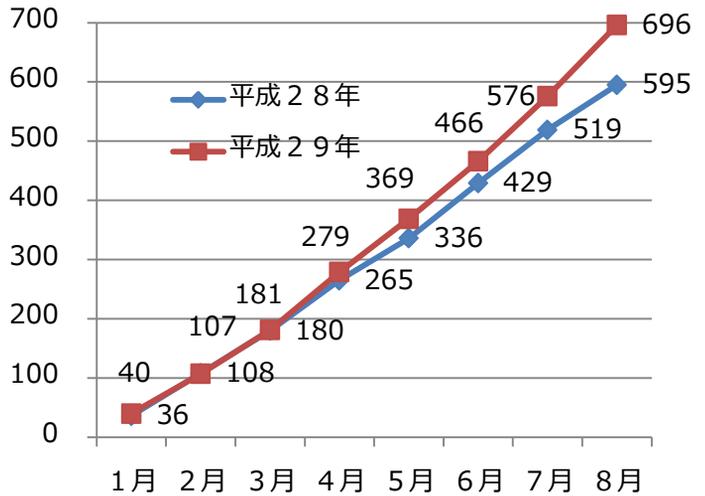
死亡19人 前年同期14人(+36%) 7月4人・8月4人

休業4日以上災害696人 前年同期595人(+17%)

**死亡災害発生状況**  
(月別速報値の比較)



**休業4日以上死傷災害発生状況**  
(月別速報値の比較)



## 死亡災害の内容

- ・下請事業場の職長の役割が不十分であったもの
- ・元請事業場および下請事業場を含めた現場職員全体の危険感受性が低下しているもの
- ・元請事業場と下請事業場・下請事業場相互間の連絡調整が不十分であったもの  
などの発生要因が見られる

## 休業4日以上死傷災害の内容

- 解体工事・補修工事・改修工事・塗装工事などの災害が前年同期数値に比較して増加  
181人 前年同期135人(+34%)  
専門工事業者の安全衛生管理強化が求められる

建設業における労働災害防止活動の取組状況アンケート結果の分析から、下記項目について取組強化が必要

- ・職長等に対する能力向上教育の実施
- ・リスクアセスメント結果の定期的な見直しの実施
- ・災害原因及び再発防止策の関係請負人を含めた労働者全員への周知

決起大会を開催し、下請事業場（専門工事業者）に広く声をかけ、災害防止のための留意事項について周知することにより、災害増加傾向に歯止めることとする。

併せて、建設現場におけるメンタルヘルス対策についても取組手法の説明を行う。

## 決起大会演目

- ・労働災害発生状況の説明（専門工事業者の留意事項等について）
- ・建設業における労働災害防止活動の取組状況アンケート分析結果説明
- ・専門工事業者の安全衛生活動の取り組み状況(発表)
- ・建設現場におけるメンタルヘルス対策（ストレスチェック等）
- ・大会宣言